

| | |
|----------------------------------|---|
| 研究課題名 | 緑内障と白内障同時手術の有用性 |
| 研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等) | さいたま赤十字病院 眼科 医師 神田 怜 |
| 研究代表施設 および代表研究者 | さいたま赤十字病院 眼科 神田 怜 |
| 研究期間 | 2021年6月10日 ~ 2022年3月31日 |
| 研究の目的と意義 | 現在、低侵襲緑内障手術が多く行われていて、白内障手術と同時に 行われることが多くなってきている。白内障手術で眼内レンズを挿 入する場合、レンズの度数選択が必要になる。その際の計算は、白 内障手術単独と緑内障手術併用白内障手術で同様で問題ないかや 適切な計算式を検証する。 |
| 本研究の対象となる方 | 2018年1月1日から2021年12月31日の期間で、当院の眼科を受診 され、白内障単独手術または緑内障と白内障の同時手術をされた方 |
| 提供していただく情報 | 性別、年齢、受診日、眼科的既往歴、治療内容、転帰、検査情報 視力、屈折値、眼圧、合併症 (時期は術前と術後1週、1、3、6ヶ月) |
| 研究内容 | 介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究 |
| 個人情報の取り扱い | 研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無 関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏 れないように十分配慮する。 |
| 問い合わせ先 (拒否等の受付窓口) | 【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 眼科 氏名： 神田 怜 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111 |